|  |
| --- |
| 現 認 証 明 書  (被災者)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が、令和　　　年　　　月　　　日  午前・午後　　　　時　　　分頃、(場所)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　において  (作業内容)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　の作業中  (災害状況)      により負傷(発病)したことを証明します。  　令和　　　年　　　月　　　日  現認者の住所  現認者の氏名  被災者との関係 |
| 休 業 証 明 書  (被災者)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　について、請求書記載の休業請求期間  (令和　　　年　　　月　　　日より令和　　　年　　　月　　　日まで)中、療養のため全く就業  しなかった期間は、令和　　　年　　　月　　　日より令和　　　年　　　月　　　日まで  (総日数)　　　　　日間のうち(休業日数)　　　　　日間であることを証明します。  　令和　　　　年　　　　月　　　　日  現認者の住所  現認者の氏名  被災者との関係 |

1. 特別加入者が休業(補償)給付請求書を提出する際は、請求書ごとに本書を添付してください。
2. 「現認者」は、災害発生の事実を確認した者又は報告を受けた者を記載してください。
3. ２回目以降の請求書には、「現認証明書」欄の記載は省略しても差し支えありません。

（千葉労働局HP　R6.2）